

2018年3月12日

## 鎌倉街道上道 第7区間 実施計画

区間世話人 堀越 仁治  
高井 延幸

今回は、西武線入曽駅から東武線西大家駅まで、約15kmの道を歩きます。この地域は開発が進み、旧鎌倉街道の面影はほとんど消えています。ところどころに由緒ある神社、地蔵などや鎌倉街道上道碑などもあり、往事を偲ぶことができます。春の一日の街道歩きをお楽しみください。

### 記

1. 実施日： 2018年4月11日（水）
2. 集合場所及び時刻：西武線入曽駅東口広場 9:00（出発 9:10）
3. 参加費 1,000円（昼食時に集金）
4. 概要

〈はじめに〉今回のルートの大部分は住宅地及び工業団地としての開発が進み、旧鎌倉街道の大部分は消滅している。しかし、七曲井、源義高終焉の地である清水八幡宮や女影古戦場跡など歴史的な遺物はところどころに残っている。

歩道付きの道も歩くが、大部分は歩道無しの車道を歩くので、一列縦隊、右側通行を励行するなど、安全面には充分留意したい。

〈入曽から入間川へ〉9:10に入曽駅をスタート。狭山市駅方面へ北に向かう。金剛院、入間野神社を通り、七曲井に立ち寄る。その後、LAWSONでトイレ休憩の後、祇園白山神社、狭山市駅を通過して八幡神社に寄り、入間川沿いの清水八幡宮に着く。ここは木曾義仲の嫡男で源頼朝の娘婿の源清水冠者義高終焉の地と言われている。入間川にはかつて八丁渡しと称される鎌倉街道の浅瀬の渡し場があったが、今ではその痕跡は留めていない。新富士見橋とその北の昭代橋の中間あたりではなかったかと言われる。本富士見橋を渡りながら、かつての渡し場を偲ぶことにする。入間川を越えて「ジョナサン」で昼食にする。

〈入間川から霞野神社へ〉昼食後さらに北上し、奥州道影隠地蔵を過ぎて信濃坂を上ると狭山市の総合公園である智光山公園に着きトイレ休憩をとる。圏央道のガードをくぐり、日高カントリークラブの脇をしばらく行くと鎌倉街道上道碑がある。この辺は旧街道の面影をよく残しているところである。さらに行くと、霞野神社に着く。ここは女影古戦場の跡である。JR川越線女影踏切を渡ると、かつて陸軍の飛行場であった新田跡が住宅地になり、縦横に道が走っている。鎌倉街道はどこを通っていたか今ではよくわからない。東電変電所を過ぎて北に歩くと小さな日枝神社があり、さらにしばらく行き東武線西大家駅近くの国謂地祇（くにいちぎ）神社で旗の受け渡しをして、16:30ころ西大家駅で解散する。距離は約15km、昼食時間を含めて7時間半の行程である。

### 鎌倉街道(第7回)行程表

2018/4/11

項番	地点	区間距離	累計距離	到着時刻	出発時刻	備考
1	入曽駅東口		0	9:00	9:10	集合(西武線入曽駅東口)
2	金剛院(御嶽山)	0.5	0.5	9:20	9:20	通過
3	入間野神社	0.1	0.6	9:25	9:25	通過
4	七曲井	0.1	0.7	9:30	9:40	立ち寄り(10分)
5	LAWSON	1.1	1.8	10:00	10:15	トイレ休憩(15分)
6	祇園白山神社	1.2	3.0	10:35	10:35	通過
7	狭山市駅	0.2	3.2	10:40	10:40	通過
8	八幡神社	0.5	3.7	10:50	10:50	通過
9	清水八幡宮(源義高終焉の地)	0.7	4.4	11:05	11:10	立ち寄り(5分)
10	本富士見橋	0.4	4.8	11:15	11:15	通過
11	ジョナサン	0.7	5.5	11:30	12:15	昼食・トイレ(45分)
12	奥州道影隠地藏	0.6	6.1	12:30	12:35	立ち寄り
13	智光山公園	1.4	7.5	13:05	13:20	トイレ休憩(15分)
14	圏央道ガード	0.7	8.2	13:35	13:35	通過
15	鎌倉街道上道碑	0.9	9.1	13:55	14:00	立ち寄り(5分)
16	霞野神社(女影古戦場跡)	1.3	10.4	14:25	14:40	トイレ休憩(15分)
17	JR川越線女影踏切	0.9	11.3	15:00	15:00	通過
18	日枝神社	2.5	13.8	15:50	15:55	立ち寄り(5分)
19	国謂地祇神社	1.0	14.8	16:20	16:25	旗受け渡し(5分)
20	西大家駅	0.2	15.0	16:30		解散(東武線西大家駅)

## 鎌倉街道（上道）第7回 街道沿いの見どころ

- ②\*金剛院（御嶽山） \*○の中の番号は行程表の項番  
入間野神社の別当寺。毎年10月には埼玉県指定無形文化財の入曽の獅子舞行われる。
- ③入間野（いるまの）神社  
1191年鎮座と言われる古い神社。毎年10月には無形文化財の入曽の獅子舞行われる。
- ④七曲井（ななまがりのい）・・・埼玉県指定文化財 史跡  
すり鉢状の古代の井戸。長い間埋もれていたが、昭和45(1970)年に発掘され復元された。
- ⑥祇園白山神社  
江戸期以前の創建。明治12(1879)年に再建された。毎年9月に鹿子舞が奉納される。
- ⑧八幡神社  
創建年月は不明ながら、1333年に新田義貞が鎌倉幕府を攻めるため兵を進めた際、戦勝祈願に参拝したという記録がある。毎年9月、狭山市指定文化財の獅子舞が奉納される。
- ⑨清水八幡宮・・・埼玉県指定文化財 史跡  
木曾義仲の嫡男源清水冠者義高は、源頼朝と北条政子の娘大姫の婿となったが、暗殺計画を知り逃亡の末に、頼朝の配下に八丁の渡し付近で12歳の若さで殺害された。慰霊のために政子らにより神社が建てられたが、洪水で流出し現在の地に移されたと言われる。
- ⑩八丁の渡し  
入間川にはかつて鎌倉街道八丁の渡しという浅瀬の渡し場があったが、その場所は今の新富士見橋とその北の昭代橋の間あたりではなかったかと言われる。
- ⑫影隠（かげかくし）地藏・・・埼玉県指定文化財 史跡  
源義高が追われた時に隠れた地藏と言われているが、後世に作られたものである。
- ⑮鎌倉街道上道（かみつみち）碑  
この辺りは鎌倉街道の面影を良く残している。石碑は1991年に日高市により建立。
- ⑯霞野神社・女影（おなかげ）古戦場  
当初は諏訪神社と称されていたが、明治43(1910)年に現在名に改められた。この辺りは、1335年に鎌倉幕府最後の執権北条高時の遺児時行が鎌倉幕府再興のため諏訪から出兵し、足利尊氏の弟直義配下の軍と戦って勝利をおさめた女影古戦場跡である。
- ⑰J R川越線女影踏切  
旧鎌倉街道跡は二つあり、この踏切と武蔵高萩駅寄りの鎌倉街道踏切を通っている。
- ⑱日枝神社  
全国にある日枝神社の一つ。
- ⑲国謂地祇（くにいちぎ）神社  
創建年代は不明ながら、一説には延暦年間（782～806年）坂上田村麻呂が東征の際、建立されたとも言われる古い神社。

以上